

通園バスの安全管理

1, バスのメンテナンスと安全点検

- ・ 運転手は、毎朝バスの発車前に、掃除を行い座席の消毒をする。
- ・ 園バスの日常点検に従い、タイヤ、灯火、ボンネット、シート、エンジンの確認をして点検表に記入する。
- ・ 帰園後は、駐車場に移動し、車内を確認して事務所に報告する。(登降園とも)
- ・ 長期休みごとに点検に出し、メンテナンスを行う。運転手は調子の悪いところを伝える。

2, 登降園・出席確認について

- ・ 毎朝のミーティングにて、出欠席やバスに乗らない子について(7:50までにパステル a p p s で保護者からの連絡を受ける)全職員で確認する。
- ・ 添乗員は無線(ニシハタシステム)をもって乗車し、常に園と連絡がとれるようにする。
- ・ 園に到着したら、乗車表を園長に渡し、園長は降車する子どもを確認しながらチェックする。
- ・ 降車後、添乗員は忘れ物や降りていない子がないかなど座席の確認を行う。(登降園とも)
- ・ 添乗員はバスでの保護者からの連絡事項を、各クラス担任に伝える。
- ・ 担任はバス到着後、園児が全員登園しているかを確認し、いない場合は事務所に欠席の連絡がきていないかを確認する。
- ・ 運転手もバスを移動した後に車内を確認し、事務所に報告する。(登降園とも)
- ・ 降園時は乗車ののち点呼し、乗車する子どもの把握をする。
- ・ 担任は乗車する子どもの人数を確認し、添乗員に伝える。また、お迎え等で急に降園バスを利用しない子についても添乗員に伝える。

3, バスの乗降及び車内について

- ・ バスの乗降の際は、添乗員はバスが停まってから座席から立つ。
- ・ 添乗員はバスから降り、園児とあいさつをしてから乗降する。
- ・ 登園時は、座席へ順番に座り、速やかに発車できるようにする。
- ・ 運転手は着席を確認してから発車する。
- ・ バスの中では、大きな声を出さない。立ち上がらない。座席の移動をしない。など、バスのお約束を守るように伝える。

4, 保護者への注意

- ・ 園バスの乗降の際、下の子の手を離さないように注意して待つ。

- ・ バスから降りたら親子で手をつなぎ、バスが発車してからお家へ帰る。
- ・ 発車したバスを追いかけてたり、バスを触ったりしないように注意する。